

2019
10月

スクールホットライン

東京五輪・パラリンピックに

ついての特別授業

From 豊山中学校

2020年東京五輪・パラリンピックを前に、3年生が英語でパラスポーツについて学ぶ特別授業を受講しました。

東京五輪・パラリンピックのオフィシャルパートナー企業の語学学校の講師の先生が来校し、パラリンピックの種目や意義を生徒たちに教えました。生徒と講師のクレングレンさんとのやりとりは全て英語、生徒たちは車椅子や陸上競技を意味する英語をクレングレンさんに教わりながら、パラリンピックでは「諦めない心」「平等」「勇気」「ひらめき」の四つの価値観が大切にされていることを学びました。

その後、生徒たちはグループに分かれて、パラリンピックの競技を自分たちで考えました。クレングレンさんからの「両腕を使わない状態でも取り組めるスポーツを考えよう」という提案にグループで話し合いアイデアを出し合っ



て考えました。そして、各グループが、図を示しながら英語で説明をしました。少し難しいのではないかと思います。生徒たちは、ヘディングのみで行うバレーボールや、特別なルールでゴールするサッカーなどを工夫して考えました。そして、英語を積極的に使って、自分たちが考えたパラスポーツについて理解してもらえようように伝えました。

どのクラスの授業でも、楽しく授業に参加し、堂々と英語を話す生徒たちの明るい笑顔が印象的でした。

シリアの 織せんげつ月 ジャーナル

皆さん、こんにちは！私は豊山町の新しい国際交流員で、シリア・ラングフォードと言います。7月の末にアメリカのシアトルから豊山町にきました。今このコラムを書いている時、着いてからちょうど1か月が経っています。豊山町での生活に慣れてきました。知らないことはまだたくさんありますので、皆さんにいろいろ教えていただけましたら嬉しいです。

私は「シアトルの出身」といっても、シアトルの都会ではなく、シアトル地域の田舎に生まれて育ちました。子どもの時、いつも森で遊んでいました。森と家の間は塀がありませんでした。リス、ウサギ、コヨーテなどがよく庭にいます。たまにクマさんさえ来ます！危ないですから、見たら近所の人に電話して、去るまで皆が中で待っています。森の子として、緑のたくさんある景色を見るのが好きです。今、豊山町の稲田はとても素敵な緑で、見るたびに清々しいです。

私は今年の5月にウィットマンという大学を卒業しました。ウィットマン大学はシアトルと同じワシントン州にあります。車で5時間半離れています。ウィットマンではアジア・中東研究学部にいました。1年生の頃から日本語を勉強して、卒業論文はBL漫画について書きました。大学の3年生の時、8か月間京都に留学しました。

暇な時、詩を書いたり、音楽を聴いたり、踊ったりするのが好きです。登山も好きです。でも、もし誰かおすすめの道などあったら、ぜひ教えてください！

このコラムが掲載される頃、ちょうど私が豊山町に着いた同じ織月の時期です。毎月このコラムを書きながら、豊山町での日々を振り返ります。経験したことや、または書いた詩、おすすめの曲、ワンポイント英会話などを載せま

す。

豊山町にいるうちに、皆さんと仲良くなりたいたいので、いつでも声をかけてください！

今月のワンポイント英会話

Settle into: 慣れる

例: I am settling into my apartment in Toyoyama!
(豊山町でのアパート暮らしに慣れてきました。)

今月のイベント情報

今月行われる、町の大きなイベントを英語で紹介합니다。
Upcoming events: Field Day at Toyoyama
Ground, October 6th! 8:30am~
(町民体育大会 10月6日 8:30~ 豊山グラウンド)



今月号から、8月より役場で勤務しているシリア・ローズラングフォード (Celia Rose Langford) 国際交流員のコラムを掲載します。アメリカのワシントン州の出身で、国際交流や翻訳などの業務を行います。

※織月 (せんげつ)・・・三日月などの、織維のような細い形の月のこと。